科目区分：外国語科目（ドイツ語）

授業科目名	ドイツ語　Ⅰ・Ⅱ					学期	曜日	校時
英語名	German　Ⅰ・Ⅱ					前期 後期	金曜日 金曜日	１校時 １校時
担当教官名	目　正勝	単位数	１単位	必修選択	必修			

授業のねらい・内容・方法

ドイツ語入門の授業なので、はば広くドイツ語の基本的な知識、力を養ってゆく。まずドイツ語の発音の規則をおぼえることからはじめて、つぎに文法の重要なポイントをとりあげる。基本的なもの、名詞や動詞のさまざまな変化から関係代名詞や受動態などまで、一通り学習する。読章のドイツ語文を辞書をひきながら読んでゆく。

教室では語尾変化などを繰り返し繰り返し練習しながら進む。ドイツ語文の和訳や作文の練習問題を通じて、ドイツ語の確実な土台を作る。

テキスト、教材等

テキスト：　『はじめてのドイツ語コミュニケーション』　小川さくえ　他著　白水社

対象学生	成績評価の方法	教官研究室
M①	定期試験（約９０％）、および平素の学習成績、授業への参加状況等（約１０％）を考慮して評価する。	

授業計画

テキストに従って進んでゆく。２～３回の授業で１課進む。

前期は、動詞の人称変化や、名詞や形容詞の格変化、簡単な文の構造などが取り上げられる。後期は、過去や完了形の表現、受動態、関係代名詞、また仮定表現などを取り上げる。

教室ではテキストの説明を補足し、練習問題をやってゆく。練習問題の単語の意味は辞書でよく調べておかなければならない。

前期

第一回～第五回　１～２　課
発音規則、動詞の現在、名詞の格変化など

第六回～第十回　３～４　課
前置詞、接続詞など

第十一回～第十五回　５～６　課
代名詞、形容詞、語順など

後期

第一回～第五回　７～８　課
未来、助動詞など

第六回～第十回　９～１０　課
過去、完了、再帰動詞

第十一回～第十五回　１１～１２　課
受動態、関係代名詞など